

2025.3.18 電気化学会第92回大会 男女共同参画推進委員会昼食交流会

開催日時：3月18日（火） 12：10～12：45

場 所：東京農工大学小金井キャンパス BASE 本館1階講義室1

参加者数：約35名

内容

1. 男女共同参画推進委員会委員長挨拶 丸尾 容子
2. 話題提供『理系のキャリアデザイン』
林 沙織 氏（村田製作所・2025年女性躍進賞受賞）
3. グループディスカッション

大会初日のお昼時間の開催で、当日朝、受付にいらっしゃった方々にお声がけをしてお弁当のチケットを配布したところ、50枚が早々に配布完了となりました。チケットを受け取っても来場されない方がいた半面、お弁当がなくてもよいから参加したいという方も何人かおいでになり、お弁当の方が少々余ることにはなりましたが、和やかで楽しい雰囲気で見事な交流の場となりました。丸尾容子委員長の挨拶に続いて、今年度、女性躍進賞を受賞された村田製作所の林沙織氏による話題提供が行われました。転勤、異動、出産、子育てを経ながらの企業での研究開発のお話や若い方への応援のメッセージをいただきました。外部環境の変化をいくつも経験する中で、ネガティブ要素もポジティブ要素に編集可能だという気づきが得られたとのお話で、ライフイベントを通じて変わったことは、「制約条件だらけの中で働くこと」に尽き、だからこそ本当にやりたいこと、やらなければならないことを考えるようになったとのことでした。育休を終えて復職して間もない時期に書いたというマインドマップが印象的で、制限があることで、自分の想いや強みが必然的に浮き出てくる、とのお話は大変心に残りました。仕事をするうえで心がけていることとして、「面白くなるように考える」で、チャレンジする気持ちが芽生える源泉であるとのことでした。質疑応答では会社での雰囲気など丁寧にお答えをいただきました。



話題提供（左）とグループディスカッション（右）の様子

その後、近くに座った人たちで5名前後のグループを作ってもらい、ディスカッションを行いました。ディスカッションのテーマ案をお配りし、その案に沿ってでも沿っていなくてもよいのでお話をいただき、簡単に **Google Form** にその内容を入力してもらいました。どのグループも話が弾み、閉会後も話が続けていました。入力いただいた内容は、参加者および委員で共有し、今後の委員会活動の参考にさせていただきます。交流会全体を通して、男女共同参画の現状やあり方、今後どういったことが必要なのかといったことを考える良い機会となりました。新たな交流も生まれたかもしれません。参加者の皆様、大変ありがとうございました。